



北九州市立大学同窓会
北陸支部

北陸支部会報



三方五湖



こまつの杜



黒部峡谷トロッコ電車



永平寺



和倉温泉総湯



五箇山菅沼集落



支部総会懇親会 八兆屋の蔵 金沢駅店



第3号



1.支部長ごあいさつ



北陸支部 支部長
河野 康芳
昭和48年(1973年)
商学部経済学科
白石馨ゼミ
吟詠部
石川県金沢市

北九州市立大学同窓会 北陸支部の皆様、如何お過ごでしようか？早いもので北陸支部の会報も今年で第3号となります。これも四ツ井、浦田両副支部長のご努力のたまものです。本当にありがとうございます。支部会員の皆様もいろんな都合により参加できない会員の方もいらっしゃると思いますので、今年の会報には間に合いませんが会員の皆様も来年からの支部会報に寄稿してみてはいかがでしょうか。

今年の北陸支部の企画第1弾は6月28日（土）に開催された北陸支部総会・懇親会でした。来賓として同窓会本部の柳、池園両理事及び関西支部の黒川様ご出席のもと支部会員として福井より初めて参加された中嶋様を含めて北陸支部会員5名、総勢8名にて開催されました。総会では議案も滞りなく承認されました。報告事項では浦田副支部長より5月31日（土）に開催された本部の定時代議員会の報告がされ、また北陸支部の次期代議員には四ツ井副支部長が立候補する旨の報告もありました。また懇親会では会場を移して北陸の美味しい料理を味わいお酒を飲みながら少人数ならではの楽しいひと時を過ごしました。

第2弾として11月末には北陸新幹線が去年開業した敦賀にてランチ会を予定致しておりますので会員の皆様、奮ってご参加お願い致します。特に福井県は7年ぶりの開催となりますので多数のご参加をお待ち申し上げております。

2.新会員紹介（寄稿）



中嶋 進
昭和60年(1985年)
商学部経営学科
心理学研究会
福井県鯖江市

6月の北九大同窓会北陸支部会に初めて参加させていただき、懇親会では久しぶりに小倉の地名や店名などを耳にし大変懐かしい思いがいたしました。

学生時代は、父が始めた新聞販売店の関係もあり「朝日奨学生」として大学から遠い「吉田」の販売所に住み込み、配達用のバイクで片道30分かけて通っていました。

所属したサークルは「心理学研究会」でしたが、深層心理等のコアな領域には立入らずに社会心理、広告心理などを少しばかりかじった程度です。

バイト柄、毎年夏休みに1週間だけ帰省のための休暇があったのみで、自由の効く友達がうらやましかったものです。

そのためか身近な娯楽として覚えたのが、今も細々と続けてます競馬で当初は「千円券」「百円券」でしたが翌年に現在のユニット馬券になりました。
(まだマークシートではなかったです)

戦績は目もあてられませんが2年続けての三冠馬誕生など貴重な経験をさせてもらいました。

卒業後は福井に戻り地元の会社勤めを経て、父の稼業の「福井新聞販売店」を継ぎ24年、昨年の8月にリタイヤいたしました。

これまで支部会のご案内はいただいてましたがなかなか日程の調整がつかず失礼いたしました。

今後はできる限り参加させていただきたいと思っております。
どうぞよろしくお願ひいたします。

3.北陸支部の現況

①会員について

2024年度の北陸支部会員の異動は、転入5名（うち新卒4名）、転出1名。

卒年 (年齢の目安)	～昭和63年 ～60歳	～平成15年 ～45歳	～平成31年 ～30歳	～令和7年 ～23歳	計
富山	5	13	20	4	42
石川	11	6	11	7	35
福井	9	18	17	16	60
計	25	37	48	27	137

※2025年3月末現在。

※同窓会本部「北陸支部会員一覧表」をもとに作成。

北陸支部では同窓会本部発行の名簿に基づいて活動しておりますが、本名簿は、ご本人からお届けのあった住所に拠るもので、必ずしも現住所とは一致しておりません。同窓会本部および北陸支部からのご案内が確実にお届けできるよう現住所のお届けにご協力ください。

②活動費について

北陸支部の活動費は、同窓会本部からの「支部助成金」で賄っております。

2024年度は、広報事務的経費助成金70,000円、支部総会運営助成金5,000円、名簿整備助成金15,000円、合計90,000円の助成金を受領しました。

このほか懇親会等については、参加者から会費等を徴収し運営しております。

年会費の類は徴収しておりません。

③2024年度活動状況

2024年	9月 29日	北陸支部総会 懇親会（支部会員5名 本部2名出席） 石川県金沢市 金沢港クルーズターミナルにて
	12月 24日	「北陸支部会報」第2号発行

2024年度は「北陸ランチ会」等自主的活動は開催されませんでした。

4.令和7年度 北陸支部総会・懇親会ご報告



去る令和7年6月28日、石川県金沢市において令和7年北陸支部総会と懇親会が開催されました。

北陸支部会員137名にご案内を郵送したところ、富山1名、石川2名、福井2名の計5名が出席されました。まだまだ寂しい数字ですが、今年は新たに中嶋進さん（S60経営 福井）が参加され、若干の若返りと一段の活気が生まれました。

同窓会本部からは柳喜久子理事（S48英文）、池園玲子理事（H19院）がご列席ください、貴重なご意見を頂戴するだけでなく、昨今の学内の様子や北九州の話題など新鮮な九州の空気を吹き込んでくださいました。

また関西支部からは黒川進一さん（S50米英 福井市出身）も参加されました。ご参加いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。

「北陸支部総会」は、金沢駅西口 貸会議室「金沢Rise ミーティングルーム」において、定刻の午後3時に河野支部長の開会挨拶をもって始まりました。四ツ井副支部長の進行で、柳理事のご挨拶、出席者の紹介と進み、議事へと移りました。議題は次のとおりです。

第1号議案 2024年度 北陸支部活動報告

第2号議案 2024年度 会計報告及び監査報告

第3号議案 2024年度 活動計画及び活動計画予算

いずれの議案においても詳細な説明と質疑応答がなされ、いずれも異議なく承認されました。

このほか同窓会本部で開催された定時代議員会等の報告や北陸支部の運営等について意見交換がなされ、理事のお二人からも同窓会事業のご説明や他支部の活動事例をご紹介いただき大変参考になりました。

総会の最後には池園理事からご感想をいただき、河野支部長の閉会宣言をもって午後4時20分、滞りなく閉会となりました。

引き続き「北陸支部懇親会」が金沢駅ナカ百番街「八兆屋 駅の蔵」に場所を移して開催されました。浦田副支部長の進行で、湯浅秀人さんの乾杯の発声をもって懇親会がスタートしました。今年も形式ばったセレモニーもなく、北陸支部らしい和気あいあいと和やかな懇親会となりました。各々からは近況報告であったり学生時代の思い出話であったりと様々な話題が飛び交い、初参加の中嶋さんもすっかり溶け込まれて話の輪に加わりました。

食事も北陸の海鮮や能登牛、治部煮や加賀蓮根など地場野菜の料理と、遠方からご参加の皆様にもご満足いただけたかと思います。北陸の地酒で酔いも進み、ご機嫌なひと時もあつという間に過ぎました。理事の皆様からは「また参加したい」とのありがたい言葉をいただき、今年の懇親会も笑顔いっぱい、盛会で終えることとなりました。（表紙・裏表紙写真も御覧ください）

5.同窓会本部理事 寄稿



北陸支部会員の皆様、こんにちは。同窓会本部理事の柳喜久子(S48年英文卒)と申します。今回は北陸支部総会懇親会に池園玲子(院H19英米言語文化)と共に参加させて頂き、また温かく迎えて頂き感謝申し上げます。

総会では、支部報告に加え、5月に開催された本部定時代議員会について詳細な報告があり、皆様で情報の共有がしっかりとなされている事に感激いたしました。

懇親会では、美味しい郷土料理を頂き、富山弁や福井弁、鯖江弁?が飛び交い、大学時代の話では、学園紛争で東大受験が無かったとか授業が無かったとか、部活や麻雀やアルバイトばかりしてたとか、浦田氏が収集している北九大関連モノレール記念切符（※裏表紙参照）の披露等で大いに盛り上がり、いつしか私達も皆様の仲間入りをさせて頂いているような心地良い気分になりました。本当に楽しいひと時を有難うございました。支部行事に未だ参加されていない皆様、是非足を運んで同窓の絆を感じてみて下さい。

北陸支部の益々のご発展と皆様のご健康とご多幸を祈念いたします。

6.北陸支部会員 寄稿

学生時代の思い出



卒業してから五十数年が経過し思い出が曠げになりゆく中で、部活（ソフトテニス部）の思い出は心に強く残っています。

毎年行う三月末の熊本県人吉市での合宿はその筆頭です。人吉城址内にあるテニスコートで桜が満開の中での練習は、早朝、川霧の中、市街地のロードワークから本丸までの坂道ダッシュに始まり夕方まで「ハード」の一言です。この厳しさが「心・技・体」の成長に多少なりとも役立ったと自負しております。

同じ釜の飯を喰い培った仲間との絆は部活で育まれ、半世紀を経過した現在も、一年上の先輩から四年下の後輩まで、皆おじいちゃんになりましたが、年に一回（私は遠くて毎年参加できませんが）、飲み会とゴルフで親交を温め元気をもらっています。

学生時代の吟詠部の思い出



私の思い出は詩吟を吟ずるのが好きというのではなくて人とのかかわりあいが好きで吟詠部に入部しました。私の頃には吟詠部には50名超えの部員がありました。それぞれ個性のある方が多くて新入生歓迎会の時には熱爛のどんぶり酒を飲まされて意識がなくなり、気が付いた時には先輩の間借り先の布団で寝ており沢山、布団いっぱい吐いた事を思い出し、あの時には先輩に大変ご迷惑をお掛けしたことを思い出します。また、クラブのこと、遊びのこと、恋愛のこと等をいづれかの下宿先に集まって一晩中語り明かしたものでした。同じクラスの人とはその様な関係にはなれなかった様に思います。

北九州市立大学の学生時代の事は忘れられず、2015年前後に吟詠部OB会を立ち上げいまだに旧交を温めております。また、2021.12.19には「吟詠への誘い2021 北九州市立大学 恩師・物故OB追悼吟詠発表会」を開催し学生時代を思い出したものでした。やはり吟詠部は人と人のつながりで非常に魅力のあるクラブです。吟詠部自体は私が卒業してから12年～13年で廃部となりましたが今でも北九州、小倉に年1回約30名以上のOBが集まり、総会と懇親会を開催して旧交を温めております。やはり現役時代が非常に懐かしくいろんな話題が飛び交います。本当に楽しいOB会です。

湯浅 秀人(S45卒)



河野 康芳(S48年)



「麺」のはなし



四ツ井 博文(S63卒)

北九州のソウルフード「資さんうどん」が話題ですね。私の在学中にも大学の近くにあったでしょうか、残念ながら私は食べたことがありません。ごぼう天の乗った肉うどんはホント美味しそうですね。

私も多分に漏れず蕎麦好きの福井県民ですが、在学中に食べた「うどん・そば」といえば、北方・小倉競馬場から八幡へ向かう道、紫川にかかる橋の手前にある24時間営業の立ち食い蕎麦のような店を思い出します。安価なメニューの中から注文するのは、きまってかけそば。せいぜい生卵、天かすとネギを乗せたように思います。どんな出汁だったか味の記憶もありません。とにかく、どこからかの帰り道、もっぱら深夜に立ち寄ったことだけ覚えています。ネットで検索すると現在「とり安」という店が営業されているようです。確かにそのような名前だったような気もしますが。

九州で麺といえば豚骨ラーメンですね。昭和の福井でラーメンといえば「8番」、ほかには食堂の中華そばぐらいでした。もちろん「豚骨」は未知の味。初めての豚骨ラーメンは下宿の先輩がごちそうしてくれた「マルタイ棒ラーメン」だったように思います。インスタント麺も「出前一丁」とか「サッポロ1番」しか知らない私には、匂いはともかく素麺のようなツルツル麺はインパクトがありました。佐賀の先輩が「好きじゃない」と言うので少し分けてもらいました。ありがとうございました。

下宿のあった守恒には「寿来軒」というラーメン屋さんがあり、こちらにも大変お世話になりました。店の外にまで豚骨の匂いが漂っていて、ラーメンに焼き飯、焼きちゃんぽんも美味しかったですね。小倉らしくおでんもありましたよ。前述のそばより値段の高いごちそうだったので、こちらの豚骨味はしっかり記憶しています。お店はその後北方に移転され、しばらくして閉店されたようです。

今では福井でも豚骨ラーメンが普通に食べることができます。食べやすい豚骨が主流ですが、中にはなかなか濃厚な店もあり「これこれ！」と懐かしくなります。

いずれ北陸でも「資さんうどん」が身近に食べられるといいですね。楽しみに待つことにしましょう！

北方ボウルを覚えてますか



浦田 勝彦(H3卒)

学生時代に下宿していた守恒に、北方ボウルがありました。当時の大学生の健全な？レジャースポーツは、ボウリングではなかったでしょうか？ 学生時代、暇を見つけては、サークル仲間や同じクラスの友達と、北方ボウルに行ったものでした。ほんとに暇なときは、7ゲームも続けて、指が痛くなったの覚えています。

北方ボウルのことを「ガタガタボウル」と呼んでいました。まぁ、失礼な話ですが、レーンが古くて傾いていたとか、凸凹だったから、とか言われてますが、真意のほどは分かりません。お客様は少なく、貸切状態になることも多く、投球に失敗して「ゴン」と大きな音が出た際は場内に音が響き渡り、オーナーの視線が冷たかったです（笑）

当時、コンピュータボウリングが導入されつつあった時期でしたが、北方ボウルは全く導入の気配がなく、昔ながらの紙のスコアシートに鉛筆で記録していく方式でした。スペアやストライクのスコアの計算方法は自分で計算して記入する必要があるので、お陰様で計算方法を先輩に教わって覚えることができました。そして、スペアやストライクの際に、鉛筆で塗りつぶす楽しみ、これはコンピュータボウリングには無い楽しみでした。

残念ながら北方ボウルは在学中に閉店してしまいました。しかし、その建物は、ナフコ徳力店として、今も健在なことがちょっとうれしいです。



7.北陸支部からのお知らせ

■「第4回北陸ランチ会@福井・敦賀」 開催決定！

令和7年11月29日(土)、第4回北陸ランチ会を福井県敦賀市で開催します。

食事会のほか、ちょっとした街歩きを通じて交流を図りたいと思います。

福井県、特に嶺南地域の皆さんには、是非ご参加いただきたいと思います。富山・石川の皆さんには少々遠いですが、この機会に敦賀を訪れてはいかがでしょうか！

支部からは交通費（1,000～5,000円程度）を支給させていただきます。

■令和8年 総会・懇親会は6月末頃 富山で開催

来年度「令和8年 北陸支部 総会・懇親会」は6月末の週末に、富山市での開催で調整しております。

例年通り、シンプルな「総会・懇親会」を予定しております。小規模ではありますが、世代や立場を超えた和やかで笑いがとぎれないアットホームな集まりです。形式ばったセレモニーもありませんのでお気軽にご参加ください。

来年5月頃、詳しいご案内を郵送いたします。

■「代議員選挙」のお知らせ

現在北陸支部の代議員である河野康芳氏（S48経済）は現任期（令和8年3月31日）をもって勇退のご意向を表明されましたので、北陸支部役員会は後任に四ツ井博文氏（S63政治）を選出することで調整しております。

代議員は各支部における選挙により選出されますが、立候補等選挙に関する詳細は、今後、同窓会ホームページ等を通じて告知がなされますので、そちらをご覧ください。

■現住所をお届けください

同窓会本部および北陸支部からのご案内が確実にお手元お届けできるよう、お引越しなどの際は、新住所のお届けにご協力ください。お手続きはこちらです。



<https://www.kitakyu-dousoukai.com/cgi-bin/contact/index.html>

なお、本名簿の個人情報は同窓会の活動以外に使用することはありません。

■Facebookページのご案内



北九州州市立大学同窓会北陸支部

フォロー47人 フォロー中7人

フォローする ...

北陸支部Facebookページを開設しています。Facebookアカウントが無くてもご覧いただけます。アカウントをお持ちの方は、ぜひフォローをお願いします。



<https://www.facebook.com/kkuhokuriku>

■北陸支部会報バックナンバーのお知らせ

北陸支部会報の創刊号、第2号は、同窓会ホームページに掲載しています。こちらもぜひご覧ください。



<https://www.kitakyu-dousoukai.com/about/shibu/hokuriku/index.html>

■北陸支部各種お問い合わせ先

北陸支部へのお問い合わせは、以下のメールフォームでお願いします。



<https://form1ssl.fc2.com/form/?id=58b0f175426e3f30>



支部総会懇親会 八兆屋駅の蔵 金沢駅店



北九州大学開学40周年記念モノレール乗車券

第4回北陸支部ランチ会@福井敦賀 11月29日(土)開催!



お申し込みはこち
ら！
お待ちしてお
ります！

